2013 年 12 月日语能力考试 N1 试题

言語知識（文字・語彙・文法）・読解

（120 点 110 分）

問題１ ＿＿の言葉の読み方として最もよいものを

1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（１）関係者から話を聞いて、ようやく現状が把握で

きた。

１ばおく ２はおく

３ばあく ４はあく

（２）社長の発言に憤りを感じる。

１あせり ２こだわり

３いきどおり ４いかり

（３）その話の趣旨がよく分からなかった。

１しゅし ２しゅじ

３しゅうし ４しゅうじ

（４）兄は大学で日夜研究に励んでいる。

１にちよ ２じつよ

３にちや ４じつや

（５）川田さんは最後まで自分の主張を貫いた。

１つらぬいた ２つらむいた

３すらぬいた ４すらむいた

（６）この 30 年で、この国の貧富の差は縮まってき

ている。

１ひんふ ２ひんぷ

３ぶんふ ４ぶんぷ

問題２ （ ）に入れるのに最もよいものを 1・2・

3・4 から一つ選ぶなさい。

（７）問題の再発防止のために、何度も会議を開いて

対策を（ ）。

１培った ２築いた

３練った ４磨いた

（８）私はスポーツなら何でも好きだが、（ ）サ

ッカーが大好きだ。

１いよいよ ２まさしく

３いっそう ４とりわけ

（９）職場の環境に満足していたので、その当時は転

職など全く（ ）になかった。

１念頭 ２本心

３念願 ４内心

（10）妹は今日が初めてのデートらしく、朝から

（ ）して落ち着かない様子だ。

１ぐらぐら ２そわそわ

３ぶらぶら ４めそめそ

（11）社長は、会社の将来を（ ）人材の育成に力

を入れている。

１になう ２いたわる

３やしなう ４かかげる

（12）パーティーでは林さんが料理を作って、みんな

にその（ ）を披露してくれた。

１そぶり ２しわざ

３腕前 ４手前

（13）自分の考えに自信がなくて発言するのを（ ）

いるうちに、議論が先に進んでしまった。

１遠ざけて ２ためらって

３案じて ４よけて

問題３ ＿＿の言葉に意味が最も近いものを 1・2・3・

4 から一つ選びなさい。

（14）彼の予測はことごとく外れた。

１すべて ２わずかに

３思ったとおり ４残念ながら

（15）やっと雑踏を抜けた。

１人込み ２渋滞

３混乱 ４暗やみ

（16）台風発生のメカニズムについて説明した。

１可能性 ２きっかけ

３危険性 ４しくみ

（17）この記述内容が正しいと言えるだけの裏づけが

あるのだろうか。

１確信 ２証拠

３支持 ４基準

（18）もう彼に本当のことを伝えるすべがない。

１必要 ２時間

３方法 ４理由

（19）せかしてしまってすみません。

１驚かせて ２急がせて

３待たせて ４困らせて

問題４ 次の言葉の使い方として最もよいものを、

1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（20）処置

１あした上司に報告できるように、今日中に書類

を処置しておこう。

２来月引っ越すので、使わない家具を全部処置し

ようと思う。

３数学は苦手だったが、先生の特別な処置でよく分かるようになった。

４医者の適切な処置のおかげで、痛みはすぐに治

まった。

（21）拍子

ひょうし

１重いものを入れすぎて、持ち上げた拍子に紙袋

が破れてしまった。

２昨日はとても疲れていたので、布団に入った拍

子に眠ってしまった。

３晩ご飯を作った拍子に、あしたのお弁当も作っ

た。

４雨がやんだ拍子に出かけたので、ぬれずに済ん

だ。

（22）口出し

１今の意見に反論のある人は遠慮せず自由に口

出ししてください。

２店長は客に上手に口出しして、客の好みをうま

く聞き出した。

３この会社に就職できたのは、山田さんが口出し

してくれたからだ。

４上司だからといって部下の私生活にまで口出

しするのはよくない。

（23）煩雑

１いろいろな書類を書き、いくつもの窓口に持っ

ていくなど、手続きが煩雑だった。

２部長と課長は別室で煩雑な話をしているらし

く、なかなか戻ってこない。

３この辺りの道は迷路のように煩雑で分かりに

くく、何度来ても間違えてしまう。

４都会で一人暮らしを始めたときは、期待と不安

で煩雑な気持ちだった。

（24）当てはめる

１給料の金額は、社員一人一人の能力に当てはめ

て決めてほしいと思っている。

２最近天候が不安定で、その日の気温に当てはめ

て服を選ぶのが大変だ。

３少数の事例を一般化して社会全体に当てはめ

て考えてもいいものだろうか。

４この店は客の要望にぴったり当てはめて料理

を作ってくれるので、評判がいい。

（25）打開

１これまでの古い習慣を打開して新しいやり方

を取り入れてみよう。

２高木刑事は綿密な操作を怠らず、数々の事件を

打開してきた。

３彼は超難関と言われる試験を打開し、希望の職

に就くことができた。

４わが社の危機的状況を打開するためには、抜本

的な経営の見直しが不可欠だ。

問題５ 次の文の（ ）に入れるのに最もよいもの

を 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（26）夏休みに水族館に行ったら、時期（ ）時期

だけに親子連れて混雑していた。

１で ２に

３は ４が

（27）北川市では、良好な景観形成を計画的（ ）

具体的に進めるために、「北川市景観形成基本方針」

を定めています。

１かつ ２むしろ

３ついては ４かえって

（28）3,000ｍを超える冬山に、十分な装備もなく単

独で登るのは、（ ）極まりない行為だ。

１危険 ２危険の

３危険な ４危険に

（29）景気は徐々に回復してきていると言われるが、

私には一時的な現象のように（ ）。

１思う ２思っている

３思われる ４思わせる

（30）新幹線の新型車両が初めて一般に公開される

（ ）、鉄道ファンの私としては、見に行かないわ

けにはいかない。

１にあってか ２とあっては

３になっては ４となってか

（31）自分ではそんなに短気ではないと思っているが、

友達に（ ）、私はけっこう怒りっぽいらしい。

１言われれば ２言われたら

３言わせると ４言わせて

（32）昨日行ったそば屋は、たくさん人が並んでいた

ので（ ）、意外にもすぐに席に案内された。

１待たされたかと思えば

２待たされること思い

３待たされるかと思いきや

４待たされたことと思うが

（33）企画立案というのは苦しい作業だが、自分の案

が採用されたときのうれしさ（ ）。

１といったらない

２にすぎない

３ほどのことではない

４ともかぎらない

（34）店員「アルバイトの太田さんのことなんですが、

仕事中におしゃべりが多くて困っているんです。店長から一言（ ）。」

店長「わかった。後で注意しておくよ。」

１伺いたいのですが

２お聞きになるでしょうか

３申し上げてもよろしいですか。

４おっしゃってくださいませんか。

（35）友人からコンサートのチケットをもらったが、

仕事で忙しく、行けそうにないので、（ ）と悩ん

でいる。

１どうなったのか

２どうしたものか

３どうなっているか

４どうしていることか

問題６ 次の文の ★ に入る最もよいものを 1・2・

3・4 から一つ選びなさい。

（36）昨今、森林を単に木材の供給源 ★

と捉えることの重要性が広く認識さ

れてきている。

１のみではなく ２環境資源

３として ４水や空気を 育

はぐく

む

（37）西川高校の森キャプテンは、次の対戦相手が優

勝候補の北第一高校に決定したことについて、「たと

え ★ やるだけです。」

と語った。

１相手が ２精一杯

３どういう ４チームだろうと

（38）この店のハンバーガーは、値段は多少高めだが、

手間が ★ おいしさだ。

１ほかの店の ２ものとは

３比べ物にならない４かかっている分

（39）田中「あしたの食事会、森さんも来るんだよね。

私、会うの 5 年ぶりだよ。」

木村「私は仕事で ★

なるかな。」

１ 10 年ぶりに ２大阪に行ったついでに

３それっきりだから４一度会って

（40）この本を買ったときは、話題の本だから読んで

みようか ★ しかなか

ったが、読み始めたら夢中になり、一晩で一気に読ん

でしまった。

１気持ち ２ぐらい

３の ４で

問題７ 次の文章を読んで、文章全体の趣旨を踏まえて、41 から 45 の中に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。以下は、『人生相談万事 OK！』という本に書かれている質問と、それに対する回答である。

（伊藤比呂美『人生相談万事 OK！』による）（注）よだれ：つば。

口から流れ出る液体Q70 犬が嫌いです夫の実家は大の犬好きで家の中で放し飼いにしています。しかし私は大の犬嫌い。昔、母が「近づくとかまれる」と言っていたこともあります。犬は見抜いているのでしょう。ほかの人にはキュイーンと甘えるのに私だけにはほえまくります。私はこの家の者として失格でしょうか。たかが犬、されど犬。かなりのストレスです。（いまいち、28 歳）A 70 犬クッキーで手なずけるパブロフの犬という有名な実験がありました。ベルを鳴らしてエサ、ベルを鳴らしてエサをくりかえしたら、しまいに犬が、ベルの音を聞いただけで、エサを与えなくてもよだれ（注）を出すようになったというのです。あれを応用します。ペットショップへ走り、おいしそうな犬用のクッキーを 41。それを夫の実家に行くときはかならず持参し、ポケットに入れておきます。42 あなたが取るべき態度は、吠えられても、動じないってことです。手をひっこめたり、叫び声をあげたり、逃げ腰になったりしちゃいけません。犬に足元を見られます。といって、犬の目をまっすぐ見てはいけません。犬は威嚇されてると思い込むものなんです。このへん、人間の常識は通じませんから。目は合わせない、それが 43 礼儀作法です。さて、吠えられても動じず、目をそらしつつ、手のひらに犬クッキーをのせて差し出します。犬の歯が当たらないので、指でつまんでやるよりこわくないです。あなたは今後、その犬にあったら、かならず、犬クッキーをやることにします。それをくりかえすうちに、犬は、あなた、イコール、クッキーっての学習し、やがて、44 でしょう。以上は、よく吠えるうちの犬にたいして、犬嫌いの友人がこころみたことです。いまだに友人の顔を見ると吠えますが、それはクッキーほしさの吠え声で、もらえばたちまちおとなしくなります。友人もそれがわかってるので、おびえなくなりました。クッキーをやったら、あとは無視します。むりはしません。犬好きがいるように、犬嫌いが 45。

（41）１買ってきたわけです

２買ってきましょう

３買ってきたはずです

４買ってくるのでしょう

（42）１だから ２つまり

３その上で ４そのために

（43）１犬の ２この犬の

３その犬の ４あの犬の

（44）１家の中で飼えるようになる

２よだれを流して迎えてくれる

３クッキーを差し出せるようになる

４ベルの音を聞いてすぐ食べてくれる

（45）１いるのでしょうか

２いればよかったんです

３いたのではないでしょうか。

４いたっていいんです

問題８ 次の（1）から（4）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（１）何かを学ぶということは、もちろん、問題に答える知識や技術を身に付けるという意味もあるけれど、それは実は学ぶことの本質ではない。ぼくらは本や学校で、これまで人が見出してきたさまざまな秩序、筋道を学ぶ。だけどそうやってさまざまな「型」を学ぶことによって、いままで見えていなかった、あるいはぼんやりとしか見えていなかった「型やぶり」なものが見えてくるようになる。つまり、学べば学ぶほど、見えてくる問題は増えるというわけだ。

（野矢茂樹『はじめて考えるときのように―「わかる」ための哲学的道案内』による）

（46）筆者は、学ぶことの本質とはどのようなことだと考えているか。

１「型」を学ぶことで、気づいていなかった問題を認識できるようになること

２知識や技術を身につけて、さまざまな秩序や筋道が見えるようになること

３既存の「型」に固執せず、常に「型やぶり」なことに挑むこと

４他人が見出したことを学ぶのではなく、自分自身で考えること

（２）以下は、ある旅館に届いたメールである。

横西旅館

ご担当者様

11 月 30 日に、貴旅館のホームページから宿泊の予約をした者です。

予約ページによりますと、宿泊の可否についてはメールでご連絡いただけるとのことですが、いまだメールをいただいておりません。出発の日時が迫っておりますので、早急にご確認いただけますでしょうか。

予約番号は 131130172 で、予約した内容は以下の通りです。

宿泊希望日：2013 年 12 月 21～23 日（2 泊）

人数：3 名（大人 2 名、子ども 1 名）

部屋数：1 室（禁煙ルーム）

なお、予約時には夕食の時間は 19 時にお願いしてい

ましたが、18 時に変更してください。

よろしくお願いいたします。

上田真由美

（47）このメールが最も伝えたいことは何か。

１予約が成立しているか知らせてほしい。

２予約内容に間違いがないか確認してほしい。

３予約ページに不具合がないか調べてほしい。

４予約時に希望した夕食時間を遅らせてほしい。

（３）

医者、ナース（注）と患者との間の意味のズレやすれ違いは、患者の身体的症状に対する専門的な医学的認識と、患者自身の意味づけとの間に生まれている。医療関

係者の課題の一つは、患者自身の身勝手な解釈とそれに基づいた治療行動を再考させて、医学的に求められる治療活動だけに目を向けさせることであろう。つまり、患者の内面にある認識構造の再構成という難しい問題にぶつかるのである。（梶田正巳『勉強力をつける―認識心理学からの発想』による）（注）ナース：看護師（48）筆者によると、医療関係者に求められていることは何か。

１患者の希望を聞いて治療方法を再考すること

２患者が納得できる医学的な見解を示すこと

３患者の目を最新の治療に向けさせること

４患者を医学的な認識に導くこと

（４）

日記とは限りなく私的な記録であり、読者が存在しないどころか、他人には読まれたくない秘密の表現であるともいえる。

ただ一人だけ、奇妙な読者が存在する。いつでも自由に日記を読むことの出来る、日記の筆者である。その読者は筆者とは異なる場に立って、様々な配慮を働かす。万が一日記が盗み読まれたり（注）、死後に他人の目に曝されるような事態が発生した場合、こんなことが書かれているのはまずいのではあるまいか。等等と。しかし、これは限りなく私的な記録である筈の日記にとっては矛盾である。

（黒井千次『図書』2007 年 2 月号による）

（注）盗み読む：他の人の日記や手紙などをこっそり読む

（49）矛盾であるとあるが、何が矛盾か。

１他人に読まれる可能性のある日記に秘密を書き残すこと

２日記の筆者が他人に読まれることを想定すること

３日記は筆者しか読まないのに、他人にも読みやすく書くこと

４日記は私的なものなのに、他人に自由に読まれるかもしれないこと

問題９ 次の（1）から（3）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（1）十年絵を描いてきて、最近になってようやく筆の止めどころがわかってきたかな、と思います。書きすぎずに筆を置くコツが少しずつわかってきた。最初のうちは、筆が多くなるものなんです。描きたいという気持ちが強いだけに、まだ足りない、まだ足りないという気になって、どんどん描き足してしまう。だけど、それを無理してセーブすることはないと思います。やっぱり、①とことん行ききっちゃったほうがいいんですよ、何事も。たとえば、空腹のときに腹一杯食べて満腹感というものを味わっておかないと、加減というものがわかりません。人間、満腹を知っているから、これはまだ五分（注１）、腹八分といったらこの程度だという加減がわかる。一回とことんやってみることで、抑えることや、行きすぎないことの良さが初めてわかるものですからね。

（中略）

自分が描きたいモチーフそのものと対峙（注２）して、自分の感じたところで筆を進めている分にはいいんですが、客観的にそれを見て、ここが足りない、あそこが足りないと思って描き足してしまうと、止めどころがわからなくなってしまいます。それは、自分がどう見てどう感じたかという気持ちを素直に絵にするということとは違ってくる。②絵を説明してしまうことになる。そうすると、絵がうるさくなります。客観的な眼を持つことも確かに大事なことではあるんですが、見たまま感じたままのストレートな気持ちを解説してはいけないと思うんです。

（片岡鶴太郎『鶴太郎流 墨彩画入門』による）

（注１）五分：全体の 50 パーセント

（注２）対峙する：向き合う

（50）筆者は絵を描き始めたとき、どのように描いていたか。

１筆の進め方を身につけようと思って描いていた。

２筆を進めすぎないように心掛けて描いていた。

３描きたい気持ちを抑えながらも描き足していた。

４描きたいという感情に任せて描き足していた。

（51）①とことん行ききっちゃったほうがいいんですよとあるが、なぜか。

１描きたい気持ちがどのくらいかがわかるから

２描きたいものが何なのかがわかるから

３描きすぎないことの大切さがかわるから

４描き加えることの楽しさがわかるから

（52）②絵を説明してしまうことについて、筆者はどのように考えているか。

１絵を思いのままに描き足しすぎるので、絵に面白みがなくなる。

２絵を描きたいという気持ちを抑えるので、表現が素直でなくなる。

３絵を客観的な視点で描くので、見る人にあまり感動を与えられなくなる。

４絵を客観的に見て描き足しすぎるので、感じたままの気持ちが表現されなくなる。

（２）

大方の予想に反して、科学が飛躍的な成果をもたらす現場では、だれもが実生活のなかで体験する新鮮な驚きや、たわいのない（注１）思いつきの類いがその起点となっている。むしろ、科学の画期的な発明発見ほど、かぎりなく日常的で具体的なものごとがもとに

なっているのである。（中略）

しかし、日頃の思いつきや驚きと違って、思いついて終わり、驚いただけ、ということにならないところが、ようするに科学の特徴である。思いつきや驚きは、新しい確かな「ものの見方」へのきっかけでしかなく、科学とはそれらをとことん洗練する創意工夫の営みにほかならない。実は創意工夫こそが、歴史上も有数の科学者たちに見られる、かなり一貫した姿勢なのである。

何かに驚いて、それまでは当然だと思っていたことに、少し違った角度から眼差しをむけてみる。それだけではなく、違った角度から見えてきたことを首尾一貫（注２）させ、確かなものにすると、求めても無駄な望みだと決めつけていたことが、あっさりと実現できることに気付く。新鮮な驚き、ささいな思いつき、そしてちょっとした理解の修正をきっかけに、常識とは少し違った「ものの見方」をしたとき、どこか一面化していた常識そのものがより豊かなものにならないか考えてみる。これが科学を本当に発展させた人々

に共通した姿勢である。

（瀬戸一夫『科学的思考とはなんだろうか―ものつくりの視点から』による）（注１）たわいのない：ここでは、小さな

（注２）首尾一貫させる：始めから終わりまで一貫し

ているようにする

（53）その起点とあるが、何の起点か。

１科学における大きな発明や発見

２日常のなかでの新鮮な発想

３生活の中の科学的体験

４実生活に役立つ科学

（54）筆者は、科学における思いつきや驚きを、ど

のようなものと考えているか。

１科学的な「ものの見方」の本質を形づくるもの

2 科学の理論を日常的な出来事に関連づけるえの

３いつもとは違う視点を得る契機となるもの

４創意工夫をする過程で生まれてくるもの

（55）科学を発展させた人々に共通している姿勢は何か。

１思いつきや驚きをそのままにせず、常識とは違う見方をしようとする

２思いつきや驚きをこれまでの科学的知識で説明しようとする

３発想の転換を通して、独創的な考え方を身に付けようとする。

４発想の転換をすることで、常識的な「ものの見方」を否定しようとする。

（３）多くの人は、個性の持ち主にあこがれて、できれば

見習いたいものだと思いながら、実は一方で「人並み」であることをひそかに求めてもいる。「ひと」からはずれていたり、おくれていたりすることは、彼らを極度に不安にする。「同じ」思いを抱いていたことを発見することは大きな安心を与えるはずであるから、「同じ」思いの通ずる仲間が見つかると、すぐにでも群れようとする。①そういう人間の傾向は、別に日本人にだけそなわったものというわけでもなく、ほとんど本能的なものとして、多かれ少なかれ誰もが抱えている要素であると言ってよい。にもかかわらず凡庸（注１）さは、表向き、なぜこれほど忌み嫌われる（注２）のか。それは、おそらく、人間というものの大多数が凡庸な生を生きるほかなく、自分の未来もまたその限界のなかにあることをうすうす知っているのだが、そのことをそう決めつけられることは、自分の生を希望のない確定的なイメージに塗りこめてしまうことであり、それは②個としての価値を否定されてしまうことにつながると感じられるからである。

生きる意欲が現にあるのに、おまえの未来はこのとおり当たり前のものでしかないと規定されることは、未来に向かうものとしてある「正の意欲」の本質的条件を根こそぎにしてしまう。自らが有限な存在であることを大杉ではわきまえつつ、しかもその範囲内に未知の部分を必ずいくらかは残しておく。そこに自らが個であることの確証をかろうじて求めようとするのだ。

（小浜逸郎『この国はなぜさびしいのか―「ものさし」を失った日本人』による）

（注１）凡庸さ：ここでは、人並み、平凡であるこ

と

（注２）忌み嫌う：ひどく嫌う

（56）①そういう人間の傾向とあるが、どのような傾向か。

１個性の持ち主に表面的には感心しつつも、内心ではそれほど認めない。

２個性を重視し、意識的に自身と似た個性を持つ人としか群れようとしない。

３個性的でありたいと願いながらも、自身と思いが同じ人と群れて安心する。

４個性的であることを切望し、個性が強い人と集まって安心感を得る。

（57）何が②個としての価値を否定されてしまうことにつながるのか。

１自身の限界を示され、将来に不安を感じること

２自身の平凡さを思い知らされ、限界を自覚すること

３自身の平凡さを指摘され、生きる意欲をなくすこと

４自身の無能さに気付かされ、自己の存在に不安を感じること

（58）筆者の考えにあっているのはどれか。

１人間は自らの可能性を広げ、自身の価値を高める

２人間は個であることの確証を得て、自身の価値を高める

３人間は自らに希望の余地を残し、生きる意欲を保つ。

４人間は常に新たな希望を探しながら、生きる意欲を保つ。

問題 10 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとしてもっともよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

音楽に限ったことではないが、芸術、文化などの名で呼ばれるものはどうしても、現実の政治経済や社会生活にかかわることがらとは切り離されたものと考えられることが多く、またそうであるがゆえに価値をもつものとされてきたと言ったほうがよいだろう。近年のように財政状況が悪化するなど、現実生活をめぐる状況が深刻になってくると、こういうものはしばしば不要不急な「無駄」として切り捨てられそうになる。他方で、荒れた世の中をしばし（注１）忘れるためのオアシスのような場所としての意義が叫ばれるようになったりもするのが、いずれにしてもその音楽を研究している立場のわれわれはしばしば、「この世知辛い（注２）世の中で、そんなことをやっていられるというのはうらやましいことです」などと言われ、①何とも複雑な心境になるのである。

だがコペルニクス的転回を遂げた（注３）と言っても過言ではない近年の文化研究の進展の中で、政治や社会の話しと切り離して文化が論じられるなどということが幻想である、というより、そのような幻想自体、すでに一定の政治的社会的イデオロギーの刻印を帯びた（注４）ものに他ならなかったということが明らかにされてきた。今や、音楽研究者の中にも、政治や社会から切り離された純粋な「音楽そのもの」がどこかに宙（注５）に浮いたような形で存在しているなどと素朴に信じているような人は誰もいないだろう。音楽研究にかかわる人々の意識も変わり、研究の内実も大きく変わってきているにも関わらず、むしろ、音楽研究の世界の外側にいる人の方が、音楽を「純粋」な形で囲い込みたがっているように思われるのは②皮肉なことだ。社会科学の最先端で議論をしている人が、音楽の話しになったとたんに、30 年前の音楽研究に戻ったかのような古典的なデータや図式でものを考えていることが明らかになるような場面に、これまで何度か出会ってきた。歴史学者などが中心になって編んだ領域横断的な論集などで、音楽の部分だけはひどく浮世離れした（注６）古めかしい論文が掲載されており、音楽研究の最近の成果と大きく乖離してしまっているようなこともしばしばある。ここ十数年で、音楽研究者の目に映る音楽の世界もずいぶんと変わっているのに、われわれの発信が不足しているために、そのおもしろさを十分に伝えきれていない。そんな気がするのである。

（渡辺裕『音楽は社会を映す―考える耳「再論」』による）

（注１）しばし：しばらく

（注２）世知辛い：暮らしにくい

（注３）コペルニクス的転回を遂げる：考え方がこれまでと根本的に変わる

（注４）刻印を帯びる：ここでは、影響を受ける

（注５）宙：空中

（注６）浮世離れした：現実と懸け離れた

（59）①何とも複雑な心境になるとあるが、なぜか。 １芸術や文化の価値が現実生活で高く評価されないから

２芸術や文化と社会生活との関係が希薄になっていくから

３芸術や文化の研究が現実生活に役立たないと思われているから

４芸術や文化が社会生活とは懸け離れていると思われているから

（60）筆者によると、近年の音楽研究者は音楽をどのようにとらえているか。

１社会の状況が悪化した時に最も必要とされる。

２他の芸術や文化と同等には論じられない。

３現実生活と乖離した純粋なものである。 ４政治や社会に深く関わっている。

（61）②皮肉なことだとあるが、何か皮肉なのか。

１音楽研究者以外の人の方が、音楽について最先端の議論をしたがっていること

２音楽研究者以外の人の方が、音楽を特別なものとしたがっていること。

３音楽研究者以外の人の方が、音楽を純粋に楽しんでいること

４音楽研究者以外の人の方が、音楽をよくわかっていること

（62）現在の音楽研究者のあり方について、筆者はどのように述べているか。

１音楽をもつ普遍的な価値を社会によりわかりやすく伝えることが課題だ。

２音楽研究の成果をこれまで以上に発信することが求められている。

３最先端の音楽研究について議論していくことがじゅうようである。

４音楽に対する意識を変えて新たな研究に取り組むべきだ。

問題 11 次の A と B の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

A

B

（時子山ひろみ『安全で良質な食生活を手に入れる―フードシステム入門』による）

（注）フードシステム：食品が生産者から消費者に届くまでの流れ

（63）A と B の認識で共通しているのは何か。

１食品の安全対策に消費者の意見が反映されていない。

２食品問題への対策は安全性を考えるだけでは十分ではない。

３食品の安全性に関して科学的な証明が重視されていない。

４食品は絶対に安全だと言えなければ消費者は納得しない。

（64）A と B は、どうしたら消費者が安心を得られると述べているか。

１A も B も、消費者自身が食の安全により関心を持つことで得られると述べている。

２A も B も、消費者が信頼できる説明を生産者側がすることで得られると述べている。

３A は消費者が安全性を理解することで得られると述べ、B は消費者と生産者側が信頼関係を築くことで得られると述べている。

４A は消費者が科学的知識を身に付けることで得られると述べ、B は生産者側がより精度の高い安全証明をすることで得られると述べている。

問題 12 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

目を見て話す

この秘訣を教えてくれたのは、まだ小さかった頃の娘でした。

「外から帰ったら、手を洗いなさい」

近年食品問題への関心が高い。その多くは食品の安全性を不安視する声だ。すでに政府は中立の立場で公正に科学的評価を行う機関を設置し、企業も独自の検査や表示を行うなどの対策を始めた結果、以前より安全性は向上していると言える。しかし残念ながら、まだ消費者の安心感には結びついていない。今後必要なのは、安全なものは安全だと消費者が正しく理解できることではないだろうか。科学的に安全だと判断された食品が、消費者にも安全だと認知されれば消費者の安心につながる。そのためには、提供する側のわかりやすい説明とともに、消費者側もそれを理解するための科学的知識を備える必要があるだろう。発生した食品事故にたいして適切な対策がとられ、科学的に安全が証明された後も、いつまでもその食品の消費回復が見られないということはよくある。消費者が納得しないのである。

（中略）

安全に関しては、是対安全ということはあり得ないにしても、コストさえ掛ければ技術的に安全度を上げることが可能である。しかも安全度は多くの場合、科学的に数値として明示できる。しかし安心の場合には、示された客観的な事実に納得するかどうかは、消費者一人一人の主観によっており、これを説得するのは簡単なことではない。安全を安心に繋げる難しさには、フードシステム（注）に対する消費者の信頼の程度が大きく関係する。消費者と生産者あるいは、政府の間に信頼関係が構築されていれば安全証明がほぼ同時に安心へと繋がる。「ごちそうさまを言いなさい」

（中略）

どんなに声に威厳を込めたつもりでも、新聞を読みながらだと、まるでだめ。「お父さんはこう言っているけど、手を洗うっていうのは、別に大事なことじゃないんだな」きちんと目をみていないと、子どもはたちまちそう判断してしまいます。よそ見をしながら口やかましく繰り返しても、①「ごちそうさま」を言うようにはならないのです。

目を見て話すことは、わかり合い、メッセージを伝え、コミュニケーションをよくする秘訣。これは子供に限ったことではありません。仕事でも家庭でも、すべての場において有効です。大人になると、ぎくしゃくすることは頻繁にあります。

環境も価値観も考え方も違う人たちの集まりである以上、意見が食い違ったり、誤解が生じてトラブルになることは珍しくありません。「じっくり話し合えば、ちゃんとわかり合える」というのは、僕の見たところ、残念ながら理想論、どちらかが妥協したり、お互いがちょっと意見を曲げたりして合わせているだけで、100 パーセントの解決などありえないのが現実です。あげくの果てに（注）「話しても無駄だし、また同じことの繰り返しか」とうんざりし、コミュニケーションをあきらめてしまう――ほうっておくとこんな事態に陥ることも、珍しくはありません。それでもコミュニケーションをあきらめたくないと思ったとき、僕はこの秘訣を思い出しました。いくら意見が食い違っても、どんなにトラブルが燃え上がっても、必ず相手の目を見て話しをするということを。考え方がまるで合わず、最後まで言い分は平行線をたどるような議論でも、相手の目を見て話し続ければ、

不思議なことに相手に尊敬の念が湧いてきます。

たとえ「この人の言っていることは、間違っている！」と思っていても、相手の目を見て聞いていれば、「その人の人間性」に対しては、別の気持ちを抱くようになります。意見は認められなくても、人としては認められるということです。言い合っても目と目を見つめ合っていれば、不思議な一体感すら生まれます。結果として解決には至らなくても、悪い方向には向かわない。これだけは、何度も試した僕の保証つきです。

疲れていたり、へこんでいたりすると、人は目を見て話すことができません。そして下を向いていればいるほど、良くない事態が悪化します。さあ、洗物をしながら大事な話をするのはやめましょう。パソコンから顔を上げて、まっすぐ目を見て話

しましょう。

理解できない相手でも、受け入れられない相手でも、この秘訣を知っていれば、②何か別の関係が生まれるはずです。

（松浦弥太郎『あたらしいあたりまえ。―暮らしのなかの工夫と発見ノート２』による）

（注）あげくの果てに：結局

（65）子供は、①「ごちそうさま」を言うようにはならないとあるが、なぜか。

１親が手本を見せないとわからないから

２親がやかましく言うとかえって逆効果になるから

３その言葉を言うことが習慣になっていないから

４その言葉が必要だという親の気持ちが伝わら

ないから

（66）大人同士の人間関係について、筆者はどのように述べているか。

１話し合いを重ねても、お互いを理解できないことがある。

２お互いを理解するためには、最後まで議論することが必要だ。

３話し合いの場で誤解をなくすには、お互いが妥協しなければならない。

４コミュニケーションをあきらめると、トラブルになることも珍しくない。

（67）②何か別の関係が生まれるとあるが、どういうことか。

１相手の人間性を認めるようになる。

２相手の意見を容認できるようになる。

３相手の態度を受け入れるようになる。

４相手の価値観を理解できるようになる。

（68）この文章で筆者が言いたいことは何か。

１問題を解決するためには、相手の目を見て理解できるまで話し合えばいい。

２コミュニケーションのためには、相手の目を見て話すことが大切である。

３相手に誤解されないためには、目を見てコミュニケーションをすればいい。

４自分を理解してもらうには、目を見て繰り返し話すことが大切である。

問題 13 右のページは、市民農園の利用者募集案内である。下の問いに対する答えとして最もよいものを1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（69）ムディさんは、市民農園を借りたいと考えている。作る野菜は自分で決めたいが、農作業の経験がないので作り方を教えてほしいと持っている。ムディさんはどの農園を借りたらよいか。

１① ２② ３③ ４④

（70）原口市の市民農園を借りる際に、留意しなければならないことはどれか。

１原口市に住んでいる人しか借りることができない。

２同じ農園を 3 年以上連続して借りなければならない。

３自分で農具を準備しなければならない農園がある。

４早く応募しないと希望の農園が借りられないことがある。

場所 特徴 料金/年

1. 原口市

東山

指導を受けながら、共同で楽しく野菜や花の栽培ができます（栽培する野菜や花は、農園によってきめられています）。必要な種、苗、農具などは準備してあります。

8,000円

② 原口市

西川

10 ㎡を個人で借りて、気軽に野菜や花の栽培が楽しめます。必要に応じて栽培指導を受けられます。種、苗などは各自で準備してください。農具は貸し出します。

5,000円

③ 原口市

三田

10 ㎡を個人で借りて、自由に野菜や花の栽培が楽しめます。種、苗、必要な農具は、各自で準備してください。

3,000円

④ 原口市

池沢

50 ㎡を以上を個人で借りて、じっくり野菜や花の栽培が楽しめます。種、苗、必要な農具は、各自で準備してください。農薬用大型機械の貸し出しを行っています。

5,000円

①②③は市街地に近い、比較的利用しやすい場所にあります。④は豊かな自然に囲まれた郊外にあります。③④では栽培指導は行っていません。

【応募方法】往復はがきに、（１）利用を希望する農園の場所、（２）利用者の名前・住所・電ワン番号を記入し、市役所市民課農園係宛に送ってください。希望者が多い場合は抽選になります。

【応募締切】2014 年 3 月 2 日（当日消印有効）

【問い合わせ先】原口市役所市民課市民農園係

電話：031（389）6930

原口市市民農園 利用者募集案内

市民農園は、小面積の土地を利用して野菜や花づくりを楽しむための貸し農園です。野菜や花作りに興味はあるけれど育てる場所がないといった方々は、市民農園を利用してみませんか。

【対象者】原口市内にお住まいの人または市内にお勤めの人

【利用期間】2014 年 4 月～2015 年 3 月（最長 3年間の継続利用が可能）

【農園の場所・特徴・料金】今回募集する農園は以下の 4 か所です。

聴解

（60 点 60 分）

問題１

1 番

１掲示板に張り紙を張る

２隣の人に苦情を言いに行く

３管理人に相談する

４隣の人に手紙を書く

2 番

１キャッチフレーズの位置を変更する

２新商品のキャッチフレーズを考える

３写真の説明文を書き直す

４写真を大きくする

3 番

１会計の係り

２店の係り

３ステージの係り

４広報の係り

4 番

１参加者をグループに分ける

２参加者にメールで経験の有無を聞く

３参加者に資料代について連絡する

４参加者への資料をコピーする

5 番

１病院の予約をする

２人事課に申請書を出す

３利用者登録をする

４人事課に受信可能な日を連絡する

6 番

１調査結果を分析する

２容器について調べる

３弁当に入れるおかずを考える

４価格を検討する

問題２

1 番

１子供ころの思い出が詰まった物

２人からもらった物

３思い切って買った高額な物

４いつか使うかもしれないと思う物

2 番

１配布資料がわかりにくかったこと

２声が小さくて聞き取りにくかったこと

３動画を効果的に使えていなかったこと

４説明に説得力がなかったこと

3 番

１自然に囲まれた生活をするため

２実家で農業を手伝うため

３会社を作るため

４家族と過ごす時間を増やすため

4 番

１都心へのアクセスが便利なところ

２街のふんいきがおしゃれなところ

３最先端の流行を発信しているところ

４古さと新しさが共存しているところ

5 番

１運営に参加する人が少なくなったから

２店員が客とトラブルを起こしたから

３売り上げが悪くて赤字が続いたから

４大学からの支援が打ち切られたから

6 番

１多様な文化を理解し、リーダーシップのある人

２語学力に優れ、外国語で議論ができる人

３海外経験が豊富で、チームワークを重視する人

４積極的に意見を述べ、職場を明るくできる人

7 番

１安定的に収穫できるようにすること

２野菜の安全性を確保すること

３施設のいじ費用を削減すること

４野菜の種類を増やすこと

問題３

問題４

問題５

1 番2 番

3 番

質問１

１きそゼミナール１

２きそゼミナール２

３きそゼミナール３

４きそゼミナール４

質問２

１きそゼミナール１

２きそゼミナール２

３きそゼミナール３

４きそゼミナール４